

# 令和5年度 敦賀西小学校スクールプラン

## 敦賀市「知・徳・体」令和プラン

～ふるさと敦賀を愛し、  
知性に富み、心豊かで、  
健康な人の育成～

**知**：学びを通して考える力

**徳**：内面を豊かにする力

**体**：たくましく生きる力

### 【地域・家庭の願いと教師の使命】

【地域】地元で活躍できる人材を育成してほしい

【家庭】夢や希望をかなえるために学力を  
保証し社会性を養ってほしい

【教師】学力の定着と規範意識の醸成

学校の教育目標 「心やさしく たくましく 自ら求めはげむ子の育成」

目指す児童像 「求める子 やりぬく子 伸びる子」

### 知 「求める子」

【確かな学力】

【授業実践】→「ひろがる」学びの追究

【対話で深める学び】→「主体的・対話的  
で深い学び」を支える対話の充実

【学習の習慣化】→家庭学習の充実

【言語環境】→正しく豊かな言葉の力

### 体 「やりぬく子」

【たくましい気力と体力】

【挑戦力】→失敗を恐れず挑戦する心

【持久力】→健康で根気力を育む継続的  
な体力づくり

【危機回避能力】→自己の安全を守り危  
険予知判断ができる防災・安全教育

### 徳 「伸びる子」

【他者を思いやる心】

【尊重と思いやり】→自他を大切にし、  
人権と多様性を尊重し合う集団づくり

【義務と責任】→なすべきことをやり遂げ  
自己の言動に責任が持てる個の育成

【コミュニケーション】→明るい挨拶と返事

### 連携 「西はひとつ」

【家庭・地域との連携】

【目的の共有】→教育課程の目的を、家  
庭・地域・学校で共有し、役割を分担

【連携の強化】→幼保小および小中連携

【ふるさと意識の醸成】→ふるさと学習  
外部講師の活用、地域教材の発掘

#### ◎「自ら考える力」を育む「ひろがる」学び

- ・アウトプットにつなげる対話の工夫
- ・端末活用による主体的・協働的な学び
- ・学びの芽がひろがる探究活動の充実

#### ◎「考える力」を高める評価と指導

- ・各種調査に基づく日常的な弱点克服
- ・実践共有に基づく指導方法の研究

#### ○学習を習慣化する家庭学習の充実

- ・「進んで学ぶ」学習課題の工夫
- ・習慣化に向けた家庭との連携および啓発

#### ◎豊かで正しい言葉を獲得する読書指導

- ・必読図書による積極的な図書館教育

#### ◎夢が「ひろがる」挑戦意欲と達成感

- ・挑戦機会と達成経験の創出
- ・目標追求による自己効力感の醸成

#### ◎強い心を育む基礎体力と運動能力向上

- ・体育の授業や業間活用による体力づくり

#### ○学びを支える基本的な生活習慣づくり

- ・「早寝早起きしっかり朝食」の励行
- ・体を「つくる・守る」保健教育・食育の充実

#### ○命を守る意識を高める安全教育の推進

- ・交通安全指導の強化と学校事故の防止
- ・防災意識の向上と危機回避能力を高める訓練および指導の充実

#### ◎交流を基軸とした「ひろがる」集団づくり

- ・相手意識を大切に作る学級づくり
- ・他者の立場を尊重できる人権教育の充実
- ・不登校の未然防止と相談活動の充実
- ・個性を認め合う特別支援教育の推進

#### ◎シチズンシップ教育の充実

- ・児童会活動による自治的活動の活性化
- ・出前授業による未来指向の学びの共創

#### ○命の大切さを学び共有する授業実践

- 「ひろがる」挨拶による集団一体感
- ・「明るく・いつも・先に・続けて」
- 自己課題が「ひろがる」SDGsの取組

#### ○地域との連携による開かれた学校づくり

- ・オープンスクール・HP等による積極的  
学校公開
- ・見守り隊、学校ボランティアとの連携
- ・幼保小接続と小中の連携の強化
- ・関係外部機関との緊密連携

#### ◎ふるさと教育と体験学習の充実

- ・ふるさと教材を使った福井を知る授業
- ・外部教育プログラムの積極的活用
- ・地域人材によるふるさと学習の充実

#### ○適切なネット利用態度と情報モラル向上

- ・ゲーム依存、SNS適正利用を知る授業
- ・情報リテラシーを高める情報教育

- ・「すすんで対話する」児童…90%
- ・単元末テスト(算数)…平均80点以上
- ・本の年間貸出冊数…一人100冊以上

- ・マラソン自己目標達成児童…90%
- ・校内での事故5件以内、交通事故0件
- ・教室から避難経路を言える…100%

- ・学校に行くのが楽しいと答える児童…95%
- ・いじめ解消100%、新しい不登校0人
- ・自分から挨拶ができる子…90%

- ・ホームページ…更新80 アクセス200000
- ・ゲストティーチャー授業…学年2回以上
- ・ネットルールを守ることができた…85%

### 【研究主題】

#### 「自ら考える力」を育む授業づくり

～積極的な思考のアウトプットにつなげる対話的な学びを目指して～

- ・「子どもたちと向き合う時間」の確保と「教職員のゆとり」づくり  
＝情報共有の効率化、決裁のスピード化、校務平準化と協働の調整
- ・組織コミュニケーションの活性化＝職員間の日常コミュニケーションの活性化
- ・自己働き方改革の推進＝計画性と優先順位を重視した自己業務改善の励行と推進